

第24回 「京都ものづくりバレー研究会」(9月17日開催)  
ご案内とご参加のお願い

京都大学 経営管理大学院  
経営研究センター長  
教授 若林靖永

京都大学経営管理大学院  
「京都ものづくりバレー構想の研究と  
推進 (JOHNAN) 講座」担当  
客員教授 松浦恭也

拝啓 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

京都大学経営管理大学院では、2017年4月よりJOHNAN株式会社(京都府宇治市)による寄附講座『京都ものづくりバレー構想の研究と推進 (JOHNAN) 講座』を設置し、京都地域開発に関する研究・教育と啓発に取り組んでいます。その活動の一貫として「京都ものづくりバレー研究会」を定期的で開催しており、各方面からの広い参画をお願いする次第です。

つきましては、次回(第24回)研究会を下記の通り開催致します。ご多用のこととは存じますが何とぞご参加いただき、本研究・実践活動の推進にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研究会概要

9月の研究会は、「インクルーシブデザインとサーキュラーデザイン —モノが自由に捨てられない時代のものづくり」と題して、インクルーシブデザインのワークショップに取り組む塩瀬隆之(本学総合博物館 准教授など)にご講演いただきます。インクルーシブデザインやサーキュラーデザイン、ものづくりにご関心のある方、京都ものづくりバレー構想にご関心のある方など、ぜひお気軽にご参加ください。下記フォームからお申し込みください。定員になり次第、締め切りますのでお早めのお申し込みをお願いいたします。

2. 開催日時・場所

【日時】 2019年9月17日(火) 18時30分～21時00分

【会場】 京都リサーチパーク たまり場

〒600-8813 京都府京都市下京区中堂寺南町1-3-4 KISTIC2階ラウンジ

<https://www.krp.co.jp/tamari-ba/index.html>

【テーマ】 「インクルーシブデザインとサーキュラーデザイン —モノが自由に捨てられない時代のものづくり」

【議題提供】

塩瀬 隆之 氏

京都大学総合博物館 准教授

京都大学デザイン学ユニット 構成員

京都大学宇宙総合学研究ユニット 構成員

経済産業省 産業構造審議会 イノベーション小委員会審議委員

京都府 伝統と文化のものづくり産業振興審議会 委員

3. ご出欠について

右記の申し込みフォームまでご連絡ください。

<https://kmv.kyoto/form>

4. 次回研究会について

日程は10月第3火曜日（15日）の予定です。改めてご案内させていただきます。

5. 『京都ものづくりバレー構想の研究と推進（JOHNAN）講座』について

本講座は、近い将来この地に世界に冠たる「京都ものづくりバレー」を実現することを目指して設置されました。新商品開発の試作から量産に至る製造一環支援をグローバルレベルで提供する京都地域開発に関する研究・教育と啓発を主目的とし、商品開発ならびに起業に焦点を当てた事業デザイン、試作を含めたプロダクト・リアライゼーション、さらにはインキュベーションとアクセラレーションまで含めた「産業エコシステム」を、グローバルレベルかつ京都に相応しい形で実現すべく、米国シリコンバレーに代表される世界の産業エコシステムから学びつつ、各企業および団体と連携しながら、実践的な研究活動を進めています。

【ご参考】 <https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/ja/news-event/news.html>

以上

京都大学吉田キャンパス  
 国際科学イノベーション棟 (69番)

